

令和4年度 第33回長崎県サッカー選手権大会 社会人予選大会  
(兼 天皇杯JFA第102回全日本サッカー選手権大会) 大会要項

- 1 名称 令和4年度 第33回長崎県サッカー選手権大会社会人予選
- 2 主催 (一社)長崎県サッカー協会
- 3 主管 (一社)長崎県サッカー協会 第1種(社会人)委員会
- 4 後援 長崎市サッカー協会
- 5 期日 令和4年2月13日(日)、20日(日)
- 6 会場 長崎市ラグビーサッカー場
- 7 抽選会 令和4年1月21日(金)20:00～ Zoomで行います。

8 参加資格

公益財団法人日本サッカー協会に登録された第1種のチームであって、同様に一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の条件に従う。

- ①2021年度加盟登録団体手続きを完了し、会費納入済みであること。
- ②参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- ③外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- ④公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適応対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を3名までエントリーを認め、3名が出場できる。シニア登録の選手は適応対象外とする。
- ⑤シニア登録の選手の出場は、認めない。
- ⑥参加選手に疑義がある場合は、長崎県サッカー協会第1種委員会がこれを裁定する。

9 実施要項

- ①大会は全てトーナメント方式で勝敗を決定する。
- ②試合時間は70分とし、インターバルは10分間とする。勝敗が決しない場合はPK方式により決定する。ただし決勝戦は20分(前後半各10分間)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により決定する。
- ③競技規則は大会実施年度の、公益財団法人日本サッカー協会サッカー競技規則(2021/2022)を適応する。
- ④エントリー登録は25名までとする。
- ⑤交代は、試合前に通告した最大9名の中から主審の許可を得て5名まで。

- ⑥ベンチ入りは選手9名、役員5名の14名までとする。
- ⑦警告は累積され、2回の警告を受けた選手は次の試合に出場できない。
- ⑧退場を命じられた選手は大会期間中の次の1試合に出場することが出来ない。その後の処置については大会規律委員会で決定する。

## 10 ユニフォーム

- ①本年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- ②ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は、正・副それぞれの色彩が異なり判別しやすい色彩をエントリー表に登録し、正・副共試合毎に持参する。（同系色不可）シャツ（FP/GK共）の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別できるものとする。
- ③ユニフォームへはエントリー表に登録された選手固有の番号を背面、全面につける事。
- ④ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用出来ない。
- ⑤ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場にて広告掲出料が発生する場合はチーム負担とする。
- ⑥主審は、対戦するチームのユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）の色彩が類似しており判別しがたいと判断した場合は、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定できる。また、登録された2組のユニフォームのシャツ、ショーツ、ソックスから、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ⑦シャツが縞（縦縞、横縞）の場合は、台地（白布地等）で「縦 30 c m×横 30 c m」に番号を分かりやすく付ける事。また、フィールドプレイヤーの選手がゴールキーパーで出る場合に、同じ番号のゴールキーパー用のユニフォームがない場合も同様に台地（白布地等）で「縦 30 c m×横 30 c m」に番号を付けられるように準備すること。
- ⑧ソックスの上にテープ等を巻く場合、あるいはサポーター等着用する場合、その色はソックスの色彩と同色または同系色とし、同一チームの競技者は同色で統一すること。
- ⑨アンダーシャツはシャツの各袖の主たる色と同色または同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。
- ⑩アンダーショーツまたはタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同色または、同系色とし同一チームの競技者は原則同色を着用する。

**※装身具の着用は一切禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。**

## 11 大会規律委員会

第一種委員長・同副委員長・同総務委員長・同審判委員長・同技術委員長の5名で構成する。

## 12 参加申込

- ①申込締切日 令和4年1月20日（木）

別紙、大会申込用紙（エントリー表）に必要事項を記載の上、期日迄に必ず提出して下さい。

**※メールでのみ受付とする**

**\*大会エントリー表は県協会ホームページよりダウンロードして下さい。**

②申込先 担当 浜崎 義幸  
携帯 090-5943-4906  
Email : [nagasakifa.1th.hamasaki@gmail.com](mailto:nagasakifa.1th.hamasaki@gmail.com)

③参加費 20,000円

④振込期限 令和4年1月20日(木)までに下記宛に振り込むこと。

大会参加費振込口座

十八親和銀行 大波止支店 普通預金 3199611

一般社団法人長崎県サッカー協会 会長 殿村 育生

**※振込時は必ずチーム名を記載する事**

**※参加費が支払期日までに振り込まれていない場合、事前に連絡がない場合はいかなる場合でも参加を認めない。**

### 13 その他

①今大会の優勝チームは令和4年度第33回長崎県サッカー選手権大会(天皇杯JFA第102回全日本サッカー選手権大会長崎県予選大会)に出場する義務を負うものとする。

②前年度優勝チームはシード枠がある場合シードとする。

③第1試合を除いて副審は帯同審判とし、次の試合を各チームから各1名を出すこと。また、各会場の最終試合で敗戦したチームは、次週の第一試合の副審2名を出す義務を負うものとする。各チーム2名の審判員の準備をしておく事。

(4級で可) また、**審判証を必ず持参すること。(顔写真がついたもの)**

④試合球は大会本部で準備する。

⑤負傷者については各チームにおいて処置する事。

⑥各チーム正・副の2種類のユニフォームを必ず持参する事。

⑦メンバー表は選手証と共に試合開始60分前までに各会場の本部へ提出する事。但し決勝戦は70分前とする。(※選手証は必ず印刷する事。選手登録一覧でも可。)

⑧各チームで出したゴミは必ず責任を持って持ち帰る事。

⑨決勝戦60分前にマッチコーディネーションミーティングを会場本部にて行う。

### 14 付記

①雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。

②自然災害による影響、新型コロナウイルス感染拡大によっては大会前、大会中の中止もあり得る。実施不可能と判断される場合は本大会を中止とする。中止となった場合の代表決定方法は、中止となった時点で勝ち残ったチームで抽選し決定する。また、上位大会も同様に中なる場合もある。

**③帯同審判の不備(無資格者、帯同審判員がない等)がある場合、勝利チームは、勝利を取り消し、対戦相手を勝者とする。また、不備のあったチームは、次年度トーナメント戦の参加を認めない。**

## 15 新型コロナウイルス感染症対策に関わる事項

- ①大会当日は、チーム責任者が必ず健康調査を行い熱が37.5度以上の選手の参加は出来ないものとする。
- ②会場では**全ての選手、スタッフ**の検温を行う。感染状況によっては、来場者全ての検温を行う。
- ③会場入場時や試合前後での手指消毒を必ず行うこと。アルコールは、主催者で準備する。
- ④会場ではマスク着用を義務化としベンチ内もマスク着用とする。  
(ただしウォーミングアップ時、試合時の選手や審判員は除く。)
- ⑤**感染状況によっては室内更衣室の使用を禁止します。**
- ⑥新型コロナウイルス感染症への感染リスクを軽減するため応援等は控えること。
- ⑦新型コロナウイルス感染症予防対策への対応を出来る限り各チームで行うこと。また、当日の検温を行い、別紙健康観察表の提出を必ず行うこと。
- ⑧飲水について感染予防対策の為出来る限り個人用のボトル又はコップを準備し回し飲みをしないこと。
- ⑨試合前後のセレモニーは簡素化しシェイクハンドは行わず、それぞれのチームベンチや本部の挨拶も控えること。
- ⑩写真撮影や円陣はソーシャルディスタンスを保ち大声の発声は控えること。
- ⑪特にゴミについては感染予防対策の為各自でお持ち帰ること。  
※会場備え付けのゴミ箱には絶対に捨てないこと。
- ⑫喫煙については所定の場所にて密にならない様にする。特に喫煙は感染の原因になりかねないので充分お気を付けること。
- ⑬試合終了後はベンチの消毒を行う。
- ⑭状況によっては無観客としチーム、大会役員のみ入場とする。スタンドも入場禁止とする。